

※急報 9/11 真野川上流氾濫※

ふくしま再生短信 2015 9/22 (第5号)



みなさまへ

宗夫です。このたびの洪水被害に際しまして多く
のみなさまより励ましと
お見舞いを賜り誠にあり
がたく厚くお礼申し上げます。自然の恵みの一方
で自然の危険と厳しさは
つねにあります。人間の
智慧によって自然といか
に共生していくのかがい
ま問われています。みな
さまと共に、将来に残せ
るものと考えて復旧に取り
組みたいものです。ど
うぞよろしく願いいた
します。2015/9/20

2015年9月11日未明、その前日茨城県常総市で鬼怒川決壊が伝えられた翌日、2011年6月6日以来活動拠点としてお世話になっている菅野宗夫さん（ふくしま再生の会理事・飯館村農業委員会会長）のお宅前の真野川上流が氾濫した。県道31号浪江国見線の佐須滑から入り虎捕に至る宗夫さん宅前を通る村道は2km近くに渡って全面通行止めになっている（9/20現在）。宗夫さん宅付近の村道の破損が特に壊滅的で、路床が流出して板状の路面の舗装が激流の力で道路脇に押し上げられている。牛舎と牧草地がある対岸に架かる木製の橋が流失した。コンクリートの橋は残ったものの村道の陥没によって橋を通る車両の移動はできない状態にある。幸いなことに本宅の冠水はなかった。

復旧は始まったばかりである。宗夫さんのメッセージを深く受け止めたいと思う。（撮影・文責：若林一平）



写真説明(時計回り): 電気柵補強作業現場の宗夫さん(9/20撮影)・冠水したサイロ内放射線量測定用施設復旧作業・県道31号線からの村道入り口の「通行止」標識・宗夫さんと明大ハウスを望む全損状態の村道(以上9/19撮影)・虎捕に向かう村道の崩落現場・虎捕側からの「通行止」標識(以上9/20撮影)